



福山高等学校
図書館便り
No. 6

(R元.10.31号)

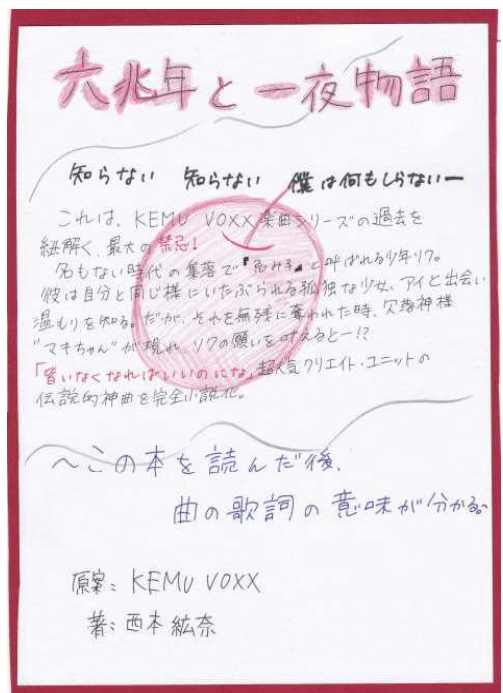
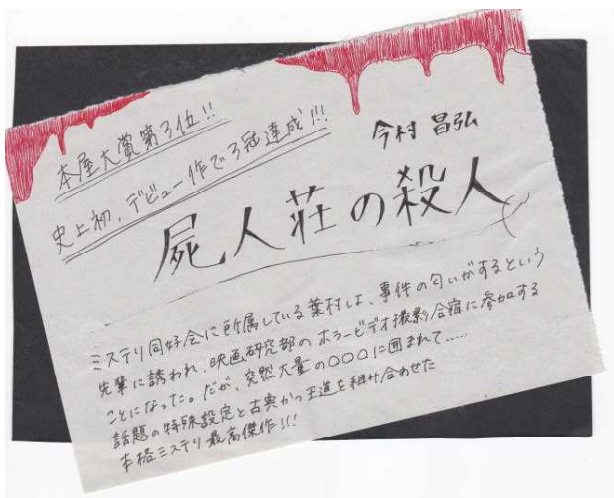
Library News



10月の花
【コチョウラン】
花言葉は
幸福が
飛んでくる

静かに色づき始めたイチョウに秋を感じる季節になってきました。先日まではキンモクセイの良い香りがしていましたね。「秋だなー。」とほんわかしていると、「え！10月なのに台風?!」と驚かされたり、急に朝夕肌寒くなって体がびっくり！体調を崩しやすいですので気をつけてくださいね。

先日行われた文化祭で図書委員会は本の紹介POP(ポップ)の展示を行いました。ほとんどの図書委員が初めてPOP作成をする、ということで大苦戦したようでしたが(実は私も初めてでした…)、それぞれが「ぜひ読んでもらいたい」という熱い気持ちがこもったPOPに仕上がりました。しばらく図書館に掲示します。選書の参考にしてもらえたらうれしいです。



POPで紹介した本の中には福高図書館にはないものもありました。「読みたいから入れてください！」というリクエスト受付中です。それ以外の本でもリクエストがありましたら、図書館の伊集院に直接言うか、リクエストカードに書いてボックスに入れてくださいね。

《お願い》 長期間借りている生徒は早急に返却するか、延長の手続きをしてください。延長の場合は本が手元になくてもできます。



【 読書週間 】
10月27日（日）～ 11月9日（土）

終戦まもない1947年（昭和22年）、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日から11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

（公益社団法人 読書推進運動協議会HPより抜粋）

福高図書館でも、県ビブリオバトル大会で紹介された本や、全国の中学・高校の先生たちが生徒に読んでほしいと思う本No.1を決める「君に贈る本大賞（キミ本賞）」の第5回受賞作品を掲示しています。この読書週間の間に素敵な1冊に出会ってみませんか。

体育祭・文化祭と終わり、ちょっとお疲れのころだと思います。読書はストレスや疲れを軽減させるとも言われているようです。好きな場所で好きなジャンルの本を読んで疲れを癒してみましよう。

オススメの3冊

＜新海誠さんの本はいかがでしょう？＞

新海誠監督の2019年アニメーション映画『天気の子』が公開されました。映画館に足を運んだ人も多いですね。私は新海さんがアニメーション作家・映画監督であることは知っていましたが、小説家でもあることは今回知りました…おはすかい！福高図書館に「君の名は。」「言の葉の庭」「秒速5センチメートル」がありますが、今回、新海誠著の本1冊・新海誠原作の本2冊を入れました。読むとあのきれいな映像がはっきりと頭に浮かぶはず！新海誠さんの世界にどっぷりとはまってみてはいかがでしょうか。



『天気の子』 新海誠 著

『星を追う子ども』 あきさかあさひ 著 新海誠 原作

『雲のむこう、約束の場所』 加納新太著 新海誠 原作